

真空熱処理装置 E288



真空熱処理装置E288は、縦型上下部蓋開閉のチャンバーを有し、炉内にモリブデンヒーターを周上に配置して真空排気を行いながら昇温を行い、高温真空中において、設置された試料の熱処理を行う装置です。雰囲気温度は、温度プログラムによって管理され、安定した温度雰囲気での熱処理を行うことができます。最高到達温度は1200℃、常用温度は1150℃です。

真空熱処理装置 E288 仕様

○到達圧力	×10 ⁻⁴ Pa(at常温時)※ワーク未挿入・脱ガス完了時	
○作業圧力	×10 ⁻³ Pa以下(at1150℃時)※ワーク未挿入・脱ガス完了時	
○装置漏洩量	×10 ⁻¹⁰ Pa・m ³ /sec台(Heリークデテクター試験による)	
○加熱室径	φ900mm×950mmH 材質:SUS304	
○表面処理	パフ研磨+電解研磨処理	
○加熱方法	Moヒーター(リフレクター6層+SUSジュール1層)	
○有効加熱領域	□370mm×370mmH	
○温度分布	有効加熱領域帯1150℃にて±10℃※定温運転中	
○制御方法	PID式デジタルプログラムコントローラ 三相サイリスタユニット	
○真空排気系	油回転ポンプ:2500L/min[50Hz] 油拡散ポンプ:4900L/sec	
○真空計	マルチイオンゲージ(ピラニ+電離真空計)	
○操作方法	加熱系(自動/手動)・排気系(自動/手動)	
○制御系	タッチパネル(10インチ)/シーケンサー	
○ユーティリティ	動力	三相AC200V60kVA 50/60Hz 1系統 単相AC100V2.0kVA 50/60Hz 1系統
	計装エア	圧力:0.5MPa~0.7MPaG 1系統
	冷却水	圧力:0.1~0.3MPaG 1系統 差圧:0.1MPaG 水温:25℃以下 冷却能力:48kW以上 水質:日本冷凍空調工業会の水質管理基準
	乾燥窒素	圧力:0.05MPaG~0.2MPaG 1系統
○設置スペース	装置本体:2020mmW×2250mmD×2280mmH(突起部・メンテナンススペース除く) 制御盤:1000mmW×400mmD×1900mmH(扉開口部・メンテナンススペース除く)	
○オプション	計装エア用コンプレッサー/装置冷却用冷却水循環装置/クリーンブース 油回転ポンプ→ドライポンプへ変更/油拡散ポンプ→ターボ分子ポンプまたはクライオポンプへ変更	

